

に携わっています。学部学生時の就職活動の中で、朝日新聞の最終面接までいったところで、病気が見つかり、長い間入院したことが、人を助ける仕事をしたいとして現職につきっかけになったと話していました。こうした経緯や、現在の仕事の内容などをうかがって、「元気」を大いにいただきました。激務でもあり、重責もありますが、これからも頑張っていたきたいと願っています。

今回、新鮮な驚きだったのは、就職を希望する女子学生の就職決定率は98.9%（男子学生97.2%）、そのうち文系女子学生の71.9%が総合職についている（文系男子学生75.5%）、という事実でした。その意味では女子学生の意欲も高まっているし、それにこたえようとする企業の努力も身を結んでいるといえます。こうした女性たちが、生き生きと元気で活躍してほしいと思います。

家庭か仕事かの二者択一ではなく、あれもこれも、望むものは全て叶えることのできる人生であってほしいと、改めて感じました。最後にこの開催にあたってキャリアセンターのお力添えをいただいたことを心から感謝申し上げます。（植野妙実子）

### 会計から会費納入のお願い

2020年度は、コロナ禍で、総会が開催できず、イベントも思うように実施できなかったため、通信費としての会費1000円をお願いいたします。

2021年度は、オンライン会議等も活用しながら、総会・イベント等を実施します。会費は通常通り4000円をお願いいたします。

例年は、新年度の総会案内と一緒に会費振込みのお願いをしていますが、今年度の会費1000円と一緒にご請求させていただきます。

寄付も歓迎です。

### 女性白門会入会のご案内

下記担当者(幹事長)まで、電話かFAXでお問い合わせの上、またはホームページ上から入会申込書をダウンロードして、お申し込みください。

編集工房 球  
針谷順子

TEL / FAX 03-3205-6315

\* FAX 番号が変わりました。

◆年会費 4000円

### 事務局より

2019年は、2月頃から新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、3月には「緊急事態宣言」という、戦後初の行動制限をとる宣言が発出されました。

これに伴い、女性白門会も、密を避けるため3月に予定していた「お茶の会」、7月の「総会・懇親会」を中止せざるを得なくなりました。いずれも、会長周辺では、準備を進めていたのですが、リスクを回避することを決断いたしました。

夏ごろから、多少感染者数が減ってきましたので、「新春歌舞伎鑑賞会」は、ぜひ実現したいと思い、国立劇場と交渉を重ねてまいりましたが、これも中止にいたしました。

年末、年始の感染爆発を目の当たりにして、強行せずによかったと考えている次第です。

会員の皆様も、行動が制約されて、心楽しまない日々を過ごしておられることと、拝察いたします。1日も早く、またお目にかかれることを願っています。

お元気にお過ごしください。

# 女性白門会

## ご挨拶と今後の予定

コロナ禍のなかで、皆様大変な思いをされてお過ごしのことと思います。私は、買い物、犬の散歩、病院以外はなるべく出歩かないようにしています。学会関係の研究会・会議は全てオンラインになりました。学会会の正・副会長会議もオンラインもしくは書面会議となっています。しかし、現職の方々は対面での仕事もせざるを得ず、ご苦労もいかにばかりかと想像いたします。早く終息することを祈るばかりです。

女性白門会では、昨年1月末に「打ち合わせ」は行ったものの、その後の感染拡大から3月に予定していた「お茶の会」を中止しました。7月に予定されていた総会・懇親会も中止しました。学会関係の行事、例えばホームカミングデーなども中止しています。しかし、女子学生キャリア支援の「ウイングの会」は、コロナの中で不安を抱える学生の支援のために何とかオンライン開催にこぎ着けることができました。これも偏にキャリアセンターのご協力を得ることができたため、とりわけ、五十嵐さん、八戸さんには心から感謝申し上げます。

そこで、オンラインで何か企画してみようと思立ちました。うちの近所に犬仲間の方（コジのママといわれている）がいて、有名な料理研究家だと聞きました。話をしたところ、快く引き受けていただきました。ちなみに彼女の犬は柴犬のコジロー、うちの犬は柴犬のらん丸で、

互いに縄張りを主張して相手を半径5メートル以内に入れたい、という仲でした。らん丸は亡くなり、うちはおちびの柴犬さくらちゃんになりましたが、コジロー君には気に入られているようです。そんなわけでコジのママと



会長の愛犬さくらちゃんを挟んで、ウイングの会講演の野副さんと。（食事以外ではマスクをしています）

川津幸子さんに、ご登壇いただき、コロナ禍の巣ごもりご飯、ひとりごはんなどを披露していただきたいと思っています。

川津さんは、オレンジページ創刊からフリーの編集者を経て料理研究家に転身されており、いろいろご苦労もされたかと思っています。そうした人生談義もうかがいたいと思っています。

日時は2021年3月14日（日）午後3時から1時間半ほど、ズームを使う予定です。その後、休憩を挟んで、オンライン飲み会を試みたいと思っています。オンラインは苦手と思っている方も、3月2日（火）午後5時からテスト送信を行いますので、ぜひチャレンジしてみてください。皆様にオンライン上でお目にかかれることを楽しみにしています。

（会長・支部長 植野妙実子〈中央大学名誉教授〉）

## 3月14日オンライン料理教室のご案内

会長のご挨拶にありましたように、ZOOMを使って、オンライン料理教室を開きます。

●日時 3月14日(日) 15時～

料理教室に引き続き、16時半くらいから、オンライン懇親会を開きます。個々に飲み物、つまみなど、ご用意いただき、参加してください。

●テスト送信日時 3月2日(火) 17時～

18時頃まで、入・退室は自由です。ウィークデイですので、お仕事の都合で時間を選び、つながることをご確認ください。

★講師のご紹介 川津幸子(かわつゆきこ)



1955(昭和30)年、福岡県生れ。早稲田大学第一文学部卒業後、世界文化社を経て、1985年、オレンジページ創刊時に、同誌の料理分門のチーフ編集者として参加する。2年後フリーに。1988

年には、一時仕事を離れ、充電もかねて、1年間ニューヨークに暮らす。帰国後、単行本の編集を中心に仕事を再開。栗原はるみの『ごちそうさまが、ききたくて。』、山本麗子の『101の幸福なレシピ』などの企画編集を手がけ、大ヒットさせる。1995年、再び休職し、エコールキュリネール国立(現・エコール社)で、1年間フランス料理を学ぶ。その後、料理の楽しさを伝えるためには自ら作らなくてはと、料理を制作、編集し、文章を書くというスタイルを確立。料理編集者と料理研究家の二足のわらじをはくようになる。以来、一貫して作る人の視点に立った、簡単でおいしく、おしゃれな家庭料理を紹介している。

著書に、「100文字レシピ」シリーズのほか、『さあ、腕まくり』『そろそろ大人のおいしい暮らし』『おいしい和食がつくれたら。』『川津さんちのお

うちごはんのレシピとヒント204』『これであなたもひとりごはんのベテラン』など多数。

## ZOOM 参加方法

まずは、参加に使用するデバイス(携帯電話、PC、タブレットなど)にZOOMアプリをインストールしてください。検索窓に入れると、ダウンロードページが出てきます。



ZOOMアプリが入っていれば、以下のURL(青い文字の部分)をクリックすれば、入れます。

または、ZOOMのアイコンをクリックすれば「会議に参加」の画面が出ますので、聞いてくる「ID」「パスコード」を入力しても参加できます。

以下、当日のミーティング情報です。

●女性白門会オンライン料理教室 ZOOMミーティングに参加する

<https://zoom.us/j/99290016407?pwd=RTRVTHhqWnpzdmNLTHNmNmXWQmE2QT09>

※添付のQRコードからもご参加いただけます。

ミーティング ID: 992 9001 6407

パスコード: 142905



※ Google Chrome と Mozilla Firefox では、ブラウザからミーティングに参加することも可能です。

## うまくいかない場合のサポート

3月2日、3月14日とも同じURLなどから参加できます。

当日は、会員の小川有希子さんがZOOMのホストとして皆さんの入室に対応いたします。参加を予定される方は、同封のハガキにて、参加デバイスのメールアドレスをお教えてください。小川さんから、メールで参加URLなどを送っていただけます(入力しなくて済みます)。

ハガキメ切に間に合わなかった方は、3月10日頃までに、[o.yukiko.0017@gmail.com](mailto:o.yukiko.0017@gmail.com)(小川有希子)までご一報ください。技術面でのサポートもしてくれますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

なお、当日のご相談は、以下にお願いいたします。

090-6652-5783 (小川さん携帯)

090-1817-7095 (針谷携帯)

女性白門会のLINEでも対応可能です。これから、しばらくはオンラインイベントが、続くこととなると思います。

ZOOMは、慣れれば簡単なソフトです。不安をお持ちの方には、丁寧にサポートいたしますので、ぜひこの機会に、参加をお願いいたします。

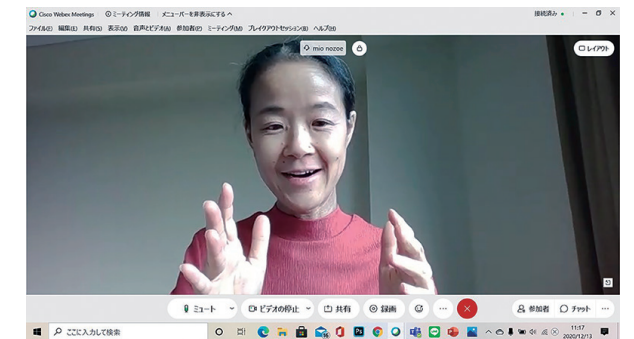
(文責 針谷順子)

## WINGの会をオンラインで開催

第26回ウイングの会、はコロナ禍の中で開催が危ぶまれましたが、2020年12月12日(土)にオンラインで開催することができました。

第一部としては、任天堂、日清食品ホールディングス、国土交通省(総合職)に就職を決めた女子学生たちに、企業選びのポイントや就活の成功談・失敗談などについて語ってもらいました。面接官に女性が出てくるのか、くるみんマーク(厚生労働省の子育てサポートをしている企業の認定マーク)を取得している企業なのか、「女性に優しい企業」選びのポイントだと話していました。女子学生たちにも一生働きたいという決意が見られました。彼女たちの気持ちを支えるような社会機構の一層の整備が必要だと強く感じました。

第二部としては、総合政策学部卒の国連世界食糧計画の職員として働いている野副美緒



講演中の野副さんのオンライン画像

さんをお招きして「21世紀のリーダーシップ～世界を創る大人になる」というタイトルで講演をしていただきました。

野副さんは、学生時代から緊急援助のボランティアとして活動し、卒業後ロンドンで社会政策学修士を獲得、2003年から国連世界食糧計画で働いています。これまでソマリア、パキスタン、ラオス、イエメン、セネガル等で働き、2020年10月よりスーダンのハルツームで育児をしながら復興支援や貧困削減事業

次頁に続く⇒